

【製作者】

METALISM（高度な技術力を有する大田区のものづくりスペシャリスト集団）

【コンセプト】

- ・大田区は、世界的な動きであるSDGsに関して「未来都市」に選定されており、日本のみならず世界を意識した作品としている。
- ・「大田区が率先して動き、世界に影響を与えたい」という気持ちを込めている。



【解説】

- ・世界地図から大田区の地図だけを飛び出させ、「大田区の率先した動き」を強調している。
- ・羽田イノベーションシティにラウンジを構えるMETALISMの技術を結集している。
- ・「OTA」の文字が青いのは、大田区シンボルマークの色を意識している。
- ・「OTA」の青色は、チタンの陽極酸化※によって、鮮やかに発色している。

→エビナ電化工業（株）が担当。

※陽極酸化：チタンを処理液中で、陽極（プラス極）にして電気を流すことで、表面にチタンの酸化皮膜（酸化チタン）を生成させる工業的な表面処理手法。



- ・大田区の地図の表面はフラットにも関わらず、凸凹感のあるように表現されている。

→(株)藤田ワークスが開発した装飾材

「MetalFusion（メタルフュージョン）」を使用。



- ・17色の塗装は、長年の経験と知識をもとに、一つ一つ手作業で行い、複雑な色味を生み出している。

また、配色はSDGsの17ゴールの順になっている。

→(有)望月塗工研究所が担当。



- ・世界地図のブラックマーキングは、レーザ加工により微細周期構造を付与し、光の反射をコントロールすることで、黒く見えるようになっている。

→(株)リップス・ワークスが担当。



《METALISM（メタリズム）》

あらゆるテクノロジーの進展に伴い、製品開発の多様化・複雑化が進むなか、新たな付加価値を創造するべく、志を同じくする7社によって生み出された。

分野や業種を超えた「製造業のハブ空港」として、日本の玄関口「羽田」から、世界に向けてイノベーションを発信する。

〈ユニット参加企業〉

エビナ電化工業株式会社、株式会社エムアイ精巧、株式会社タムラエジア、株式会社藤田ワークス、有限会社望月塗工研究所、株式会社リップス・ワークス

詳細 HP: <https://www.metalism.jp/>

